



The service club to the YMCA
**THE Y'S MEN'S CLUB OF
TAKARAZUKA**

宝塚ワイズメンズクラブ
〒 662-0977 西宮市神楽町 5-23
西宮 YMCA 内
Tel (0798)35-5987

HP QR コード



例会 QR コード



“ TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988
宝塚ワイズメンズクラブ 2025年 1月会報 第433号

主 題 ・ 標 語

国際会長(I P) A Shanavaskhan (A・シャナヴァスカーン) (インド)

主 題 “Together for a better World” 「より良い世界の為に、共に」

スローガン “Arise and Shine” 「立ち上ろ、そして輝こう」

アジア太平洋地域会長(AP) Joan Wong(ジョウン・ウォン)(香港)

主 題 “Make a Great Impact “ 「大きなインパクトを起こそう」

スローガン “Be Bold and Serve by Faith “ 「大胆に、信念をもって奉仕しよう」

西日本区理事(RD) 鶴丹谷 剛 (神戸)

主 題 つなげよう地域と世界、YMCA と共に

スローガン 楽しもうフェロウシップをポジティブに

六甲部長 小野勅紘 (西宮)

主 題 一人は万人のために、万人は一人の為に

スローガン Y (YMCA) ・ Y (ユース) ・ W (ウィン) ・ W (ウィン) の関係で互いに支援しましょう！

宝塚クラブ会長 長尾 亘

主 題 楽しい例会があって、YMCA・地域活動を大切に！

西日本区1月強調テーマ : EF(Endowment Fund)
クラブ内で EF への理解を浸透し、献金機会を増やしましょう。
国際・交流事業主任 山田滋己(神戸ポート)

2025年 1月 例会

日 時 : 2025年 1月 8日(土) 18時 30分

場 所 : 宝塚市西公民館ホール

会 費 : 1,500 円

ドライバー 橋本 唯・石田由美子

開会点鐘 会長 長尾 亘

ワイズソング 全 員

聖書・祈祷 若林成幸

入会式 入会者 金岡幸宏 氏

ゲスト・ビジター紹介 長尾 亘 会長

祝辞・挨拶 EMC 清水主任、六甲部 小野部長

食事・懇親

コンサート 「アンティーク・オルゴールの響き」
坂内定比古 氏

各会報告

各YMCA報告

誕生日のお祝い 長尾 亘 会長

ニコニコ献金

閉会点鐘 宝塚クラブ 長尾 亘 会長

2024~2025 役 員

会 長 長尾 亘
副会長 多胡葉子 福田宏子
書 記 若林成幸
会 計 小林康男 郡家 学
会計監査 石田由美子 風早寿郎
担当主事 橋本 唯
メネット連絡 小林貴美子
直前会長 石田由美子

1月 誕生祝い

1 水谷恭子 17 真藤広子 19 武田 建
25 武田寿子 26 風早 舞

12 月 実 績

会員在籍数(A) 16 名
例会出席総数(B) 17 名 (内ズーム 2 名)
(内訳) 会員(C) 11 名
メネット・アソシエイト 4 名(内ズーム2名)
ゲスト・ビジター 2 名
メイクアップ(内数D) 0 名
会員出席率 C+D/A 69 %
例会充足率 B/A 106 %

にこにこ献金・ファンド実績

ニコニコ 0 円 (累計 14,000 円)
ファンド
タカラムネ 800 円 (累計 19,300 円)
真菰茶 0 円 (累計 4,300 円)
その他 0 円 (累計 18,500 円)
合 計 800 円 (累計 42,900 円)

今月の聖書

「恐れるな。私があなたを贖った。私はあなたの名を呼んだ。あなたは私のもの」。

(聖書協会共同訳) 旧約聖書・イザヤ書43章1節

随 想

「恐れ」から解放されることは決してないと思います。だからこそ、聖書は今も続けて「恐れるな」と語るので。

神を信じたら「恐れがなくなる」という勧めを時々聞きますが、それは現実から逃避し、現実を無視した偽りですからごまかされてはなりません。ただし、聖書に聴いた時、恐れに対する向き合い方が変わることは確かです。

私たちの不安は「インマヌエル」である主に知られており、主に執り成されています。これを知る時、目前にある恐れは「先が見えた恐れ」と化していきます。だから、「恐れ」の中にあつたとしても、心の一番奥にあるものは「安心」という不思議な心境になります。

バビロニア捕囚によって奴隷生活50年を経ようとしていたイスラエルの民は、このバビロニアの衰退ぶりに滅亡が近いと感じ取って、逆に、恐れに包まれていました。国が滅びる時、私たちがバビロニアに叛旗を翻す恐れがあるということで皆殺しにするだろうか。国が滅び、バビロニアを新しく征服した国の王は、我々に対して寛大であろうか、それとも邪魔者として死を言い渡すだろうか…。

国の体制が変わることで、奴隷身分にあつた彼らの生死も決定されるのです。非常に不安でした。

結局、バビロニア帝国を占領したペルシア帝国王キュロスが、それぞれ故郷に帰るようにと帰還許可ももらうほどに寛大な措置をしてくれたので、命は助かるのですが、それでもまた別に不安が心に広がりました。故郷での生活の保証は誰がするのですか。

こうして、バビロニアでの50年は帰還の決意を鈍らせます。その時にイザヤが語ったのです。

「恐れるな。私があなたを贖った。私はあなたの名を呼んだ。あなたは私のもの」。

何もかもご存知の主が語る言葉に、事態は依然として深刻で何も変わらないものの、不安は先の見えたものになりました。

主は私たちにも同じくお語りくださいます。

新しい年を迎えました。不安だけど安心という心境になりませんか？

宝塚教会 牧師 浦上結慈



pixta.jp - 119085112

スピーカー(1月第1例会) 坂内定比古氏

- 1959 甲東小学校での音楽の時間にSPレコードを通じて初めてアンティークオルゴールに出会う。
- 1970 関学経済学部とパルモア学院を卒業。以降、コンピューターと会計畑に従事。
- 1971 阪神百貨店で大型オルゴールに出会う。
- 1988 コレクション第1号として24インチ大型デスク・オルゴールを購入。
- 2019 日本オルゴール愛好会結成。機関誌編集長就任、現在に至る。

12 月クリスマス合同 例会報告



「今年のクリスマス例会は大阪土佐堀クラブと合同でしましょう」と呼びかけ、8 月ごろから準備委員会を開いて準備してきた結果の開催であった。

12 月 14 日(土)お昼の時間に香炉園にあるイタリアンレストラン「カクチーナケインカント」を貸切、開催され土佐堀クラブから 16 人、宝塚クラブからゲスト、ビジターを含めて 20 人の参加。

第一部を宝塚クラブ多胡ワイズ、第二部を土佐堀クラブ丹吾ワイズの司会のもと開催された。

大阪土佐堀クラブ西野会長による開会点鐘、ワイズソング、そしてクリスマス礼拝へと。メッセージを元神戸ポートクラブのメンバーで、長く各教会で牧会を務められた山崎往夫氏。「光・居場所のないところ」と題してのメッセージは混乱、不安、悲しみ、苦しみの真最中の現在の世の中の情勢が重なる 2000 年前のイエスの誕生を表されたメッセージだった。献金の箱が廻り、大阪土佐堀クラブと宝塚クラブに折半することとして宝塚クラブは神戸 YMCA の国際協力募金へと捧げられた。第二部は中西部部長の湯浅禎也ワイズによる乾杯から始まり、美味しいイタリアンを食しつつ歓談のひとつ。その合間に大阪土佐堀クラブの岩原大悟コメントによる素晴らしいピアノ演奏に耳を傾けた。その後にレストランのオーナーのカンツオーネが響き渡り、そしてスタッフによるピアノとトランペットの演奏が披露され一層賑やかな豊かなクリスマスの祝宴と歓談のひとつとなった。終わりには全員でクリスマスソングを斉唱、お誕生日のお祝いをして宝塚クラブの会長長尾亘ワイズによる閉会点鐘で楽しいクリスマス例会は閉会となり、それぞれ、余韻をひきづりつつ家路に向かった。

多胡葉子

はじめまして～、入会者のご挨拶

はじめまして、本年 1 月よりワイズメンズクラブに入会いたしました「金岡幸宏」と申します。会社の先輩である神戸ポートの田代様より紹介を受け、昨年 9 月度よりゲストとして例会に出席させて頂き、11 月には六甲部部会に参加、12 月には宝塚ワイズメンズクラブ主催の「第 20 回みんなで作る市民クリスマス」の運営にお手伝いさせて頂く機会を得、その間宝塚クラブの皆様には温かく迎えて頂き宝塚のメンバーの実行力と団結力に感心し、お仲間に入れて頂くこととなりました。

私は、昭和 35 年宝塚市で生まれ高校生まで宝塚で過ごし、大学は下関で、小林製薬に入社以来昨年 6 月に株式会社PALTAC(日用品・化粧品・医薬品のドラッグストア等へ向けての卸売業)を定年退職するまで全国を転勤しながら 43 年間の会社生活を終え、これからは、地元である『宝塚市』で何か地域のお役に立てる事は出来ないかと考えていた所、ワイズメンズクラブとの出会いとなったのです。

私自身に新たなコミュニティができた事に大きな喜びと期待を感じております。これからは、ワイズメンの先輩方や様々なクラブの活動を通じて、視野を広げ少しでも地域に貢献できるよう頑張っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(金岡幸宏)



12 月第 2 例会議事要旨

12 月第 2 例会は 12 月 18 日(水)当初の予定を変更して 16 時 30 分から西公民館幼児室にて開催された。

出席者は、多胡・石田・武田・若林各ワイズと 1 月入会予定の金岡氏の 5 名。会長不在のため多胡副会長が議長を務めた。議事要旨は次の通り。

1. 例会の講師・運営

- ・1 月例会 金岡幸宏氏の入会式を EMC 主任・六甲部部長の臨席を得て行う。六甲部 EMC 主査島田ワイズの出欠を確認する。食事を挟んでオルゴール・コンサート(坂内氏)を行う。食事中に解説書に基づき演奏希望曲を募る。オルゴール(重量物)の搬送のため若林・郡家・小林が援助する。
- ・2 月例会(TOF) 講師:水野雄二ワイズ(神戸ポート・神戸いのちの電話 理事長・神戸聖隷福祉事業団理事長)から「いのちの電話の働き、青少年との繋がり」を聞く。演題未定。
- ・3 月例会 講師:種村俊昭氏(京都美術工芸大学 建築学科特任教授)「西谷の森づくり(仮題)」。西谷地区の事情に詳しい仲氏の同席も検討する。

2. 第 20 回市民クリスマスの実施報告

市民クリスマスの会計(速報)報告が若林ワイズよりあった。支出総額 517 千円と過去最高額になったがソリオホールでの初開催のため直前日の舞台稽古でホール使用料が増えたことが主因。これに対し六甲部会や関学同窓会の募金、宝塚クラブ関係者の協力金で収入が増え、ワイズ拠出金は 167 千円(予算 200 千円)となった。当日は宝塚歌劇団元スターの起用や演出上の工夫もあって公演は成功裏に終わった。来場者 340 人・出演者・世話役等 106 人 計 446 人。ロビーで実施の YMCA 国際協力募金 125,898 円、全額を、神戸 YMCA を通じウクライナ・パレスチナ難民支援・能登半島地震被災者支援活動に 3 分割(各 41,966 円)して送金した。なお、関係者に評価アンケートを行い今後の参考にする。

3. はんしん自立の家「揚れ希望の凧 2025」

標題のイベントは従来 3 月に行ってきたが、今回は自立の家のプログラムに共催で協力する。

1 月 19 日(日)13:00～武庫川河川敷で希望の凧揚げ

13:30～フラ(石田・コナミサークル)と読み聞かせ

14:30～能登支援活動報告会 お話し 仏教大学 後藤至功先生

(注)上記とは別に 3 月 9 日(日)には「防災ウオーク」(主催:FM 宝塚・清水ワイズ)が計画されているが、NGO 展(3/8～9)と重なり防災ウオークには参加できない。共催として名義貸し?

4. 部会・他クラブ情報

- ・西中国部会 2025 年 3 月 22 日 岩国にて(詳細別途) 石田参加予定
- ・芦屋クラブ クリスマス例会 12 月 23 日(月)18 時～ 参加予定なし
- ・神戸ポートクラブ チャリティーコンサート(別途)

5. ブリテン編集

若林担当の編集案をもとに新年号として発行。新入会員紹介・各ワイズの「新年の抱負 30～50 字」、市民クリスマスのアンケート結果等を中心に編集。投稿期日:12/26、発行:12/31 予定。

以上 (文責:若林)

第 28 回西日本区大会実行委員会報告

12月16日(月),18時30分から神戸 YMCA で今年最後の実行委員会開催。

- ① 6 月 13 日(金)のプログラムとして、チャリティーゴルフ大会を芦屋カントリークラブで開催、40 名のゴルファーを募集します。参加費、プレイ費など詳細は 1 月半ばの芦屋カントリークラブからの案内を待って決定します。
- ② 同じく 13 日、夜は神戸ポートピアホテル 30 階、buffet レストラン・GOCOCU(ゴコク)貸切で前夜祭を実施します。ロケーションからのイメージでハワイアンナイト(仮称)を企画中です。
- ③ 当日のユニフォームは大会カラー、ブルーのポロシャツと決定しました。

六甲部全員が購入し YMCA リーダー、その他ボランティアの費用を負担。

年が明けると細部にわたっての討議事項が多くなります。7 年前の経験を生かして大会成功に持って行きたいと思います。

総務委員会 石田 由美子

第 20 回市民クリスマスを終えて

●2005 年に始めたクリスマス・コンサートの 20 回目の節目を迎え、「子供も大人も楽しめる・土曜日の昼間開催」を前提に、これまでの音楽専門のベガホールから多目的使用が可能なソリオホールへと会場を変更し、ホール機能を生かした「3 部構成のプログラム」としました。

●今回は 20 回目の市民クリスマスというだけでなくポップン設立 20 年、ダカーポ結成 20 年と「トリプル 20」記念コンサート。この祝意を「ハレルヤ・コーラス」に託しポップンも参加、続くポップンの舞台にダカーポがポップンとコラボ演奏に挑戦という形で表現し、ポップンの成長の証しを顧みる豊かなコンサートになるようにしました。ポップン・ダカーポ・合唱団それぞれに工夫・努力の成果をお客様とともに味わいたいと思いました。

●第 2 部「クリスマス物語」ではホフマン作「クリスマスの物語」のさし絵をスクリーンに投影し、子ども達とともに楽しめる絵本の世界を演出しました。その上でこの物語が伝えたいこと・ワイズが訴えたいことを司会者が手短かに語ります。「聖書が伝えるのは、生きることの困難に立たされた人々の物語であるのです。けれどもその命の危機に瀕している子どもこそが救い主であり、私たちの希望になる」と。

●かねがね阪神間にお住まい又は活躍する宝塚歌劇団出身者とコラボで舞台を一緒にすることが出来ないかと夢みていましたが、今回、縁があつてそれが実現することになりました。コンサートの意味するところを説明しボランティア活動の一環であることに理解を頂いた上での出演で、快く応じていただきました。「楽しい歌のプレゼント」の舞台がどのように展開するでしょうか？

●このコンサートに関心をもって多くの善意が寄せられました。特に故城田教寛ワイズの遺志を全うするために関東からお見えの二人のトランペット奏者に感謝します。また、YMCA 国際協力募金やこのイベント運営資金、その他目に見えない多くの支援をいただいていることに感謝申し上げます。

市民クリスマス実行委員長 若林成幸

第 20 回市民クリスマスの評価をアンケート方式で尋ね、14 人の方から回答をいただきました。ありがとうございました。

1. 第 20 回市民クリスマスを総合的に評価して下さい。

2. 次の事項について昨年と較べてどのように思いましたか？

- ① 会場がベガホールからソリオホールに変わったこと
- ② 開始時間を夜（18 時）から昼（14 時）に早めたこと
- ③ スクリーンに童話の挿絵を投影したこと
- ④ 宝塚歌劇団の元女優を起用したこと

	大変良い	やや良い	やや悪い	悪い
総合評価	12	2		
会場変更	2	4	7	1
昼間開催	7	5	1	
挿絵投影	11	2		
女優起用	12	2		

3. その他お気づきの点を自由に書いて下さい。

- ソリオホールは、ベガホールに比べ音響や広さ雰囲気的に難点があった、ベガホールが良い（2 人）
- ベルは大変上手でしたが、演奏曲を少し減らしてもよいのではないかと（2 人）
- 麻樹ゆめみさんの出演で舞台が華やかになりとても良かったし、ポップンとのコラボに感動しました（4 人）
- 合唱団の構成上、難しい曲は無理ではないでしょうか（2 人）
- 1 部と 3 部を一緒にして 2 部構成でもよいのかも（1 人）
- 大変意義のある催しなので続けて参加したいと思う（2 人）
- 作品展はコンサートに来られたお客様にしかみていただけない、折角の展示が一般の人に見て頂けないのが残念。（1 人）



明けましておめでとう ございます



「人生 100 年時代をまっぐら」とはいかなくなった現実でも出来る事を感謝して喜んで行こうと思います。

青柳美知子

6 月神戸で、8 月熊本で、楽しくなければワイズじゃない、を実感します。

石田由美子

転校生 1 年目、新人のつもりでお役に立てるよう頑張ります。

岡野泰和

人生の先輩方を見習って、私たちも楽しくワイズに繋がりたいです。

岡野瑞恵

新風が、つなぐ絆で希望あふれる一年に。皆んなの福寿を祈り候。

風早寿郎

新たなコミュニケーション作りのスタート！
人との出会いを大切に頑張ります。

金岡幸宏

「和」・「然」

郡家 学

先が見えない2025年を乗り切るため、体調管理を万全にしたいと思います。

小林康男

2025年は家の中に目を向けて、今までできなかった断捨離を実行したいと思います。

小林貴美子

元気に明るく主人をサポートし、一緒に旅できるようにになれば最高。お花やワイズは無理のない範囲で。

鯖尻佳子

GenAI 時代を追い風に、新たな未来を共に切り拓く一年に！

重松えみり

年々体力と記憶力と、持続力の減退を感じながら、期待に添えたい一心

清水栄浩

新しい年を希望を持って迎えることが出来ましたこと、感謝です。

真藤広子

大人も、子供も、プロも祝えたクリスマスコンサート、心から楽しむことができ、感謝です。来年を楽しみにリハビリ頑張ります。

武田 建

今年は年女！老老介護の日々ですが、健康を与えられ、ワイズの活動にも何とか参加できていることに感謝の日々です。2025 年が平穏で、平和な年になりますように！

武田寿子

新しいことに挑戦する気持ちと何事も受け入れられる気持ちを失わないう歩みたい。

多胡景子

皆さんに助けられて前期終了しました。7 月新会長に速やかに引継ぎが出来ますように。

長尾 画

「めんどくさいな～と思っても、やってみます。新しい世界が見えるかも。」

橋本 唯

「自己の可能性の分析と判断」、年齢、体力、氣力を考慮し、他人に迷惑をかけぬよう、慎重に行動するように努めることを、心がけたい！

福田宏子

またとない万博、思い出作りに EXPO2025 へ行こうよ。
バケツリストに「ピアノを弾く」を追記。いざ始動！

若林成幸

伊能忠敬万歩計で本州海岸線を周遊中、4 年目でようやく石川県にまで来たが、今年は 1200km 先の兵庫県に行き着けるだろうか。

若林弘子



あけましておめでとうございます。旧年中は、YMCA の諸活動にご理解ご協力を賜りまして感謝いたします。宝塚ワイズメンズクラブの様々な事業にも関わらせていただき、地域社会のために私たちは何ができるのか、地域の方々とともにどのように歩むのかを考えさせられた 1 年でした。宝塚ワイズメンズクラブに負けないよう、地域に根差した活動をこれからも続けていきます。新しい年もまた、YMCA も皆さまと共に歩みを進めていかせていただくと幸いです。

神戸 YMCA 担当主事 橋本 唯

ワイズ交流抄

2017-18 大野勉理事期同窓会

7 年前大野勉理事チームとして活躍したキャビネット、主任、部長達の同窓会 14 名が 11 月 16 日、17 日の 2 日間、長浜クラブの当時のびわこ部部長・松岡義隆ワイズ、弥生メネットの素晴らしいおもてなしで和やかに持たれました。



私は元実行委員長として呼んで頂きました。16 日午後、湖に面したホテルに集合、夜は向かいの別のホテルで懇親会。サプライズでワイズフラガール達のフラ、とても盛り上がりました。メンバーの OC さんは、中々時間がなくてレッスンに出られないけど、少し踊るだけでこんなに楽しい空気になるのだとフラを再認識しましたとの事です。

翌日は竹生島、市内観光、名物のっぺいうどん・焼サバ寿司、と長浜を満喫し、それぞれ神戸、京都、金沢、大阪、宝塚へ・・・楽しい 2 日間はおしまい。それにしてもみんなの酒量は上げつない！

石田 由美子

大阪なかのしまクラブのクリスマス

12 月 11 日夕刻、JR 大阪駅のグランビアホテル 31 階で行われたなかのしまクラブの例会に初めて参加した。このクラブの会員は女性限定なので少し遠い存在だったが、市民クリスマス合唱団の有力メンバーのお一人吉田由美会長に誘われた。この日は由美さんと友人 2 人で結成した音楽ユニット「オリオン」の演奏がメインプログラム。それに YMCA 学院やホテル学校で学んでいる留学生が 4 名招待され和やかなムードが漂っていた。タイ・ベトナム・ロシアから来た皆さんは驚くほど流暢な日本語で会話ができて、お箸も使って上手に弁当を食べておられた。

若林成幸



大阪センテニアルクラブのクリスマス例会

12 月 18 日（水）大阪 YMCA 土佐堀会館 10 回チャペルで大阪クラブと大阪センテニアルクラブ合同の 12 月クリスマス音楽例会に出席しました。本当は宝塚クラブ第二例会の日ですが、宝塚クラブと大阪土佐堀クラブの合同クリスマス例会に芝田ワイズが参加していただいたので、多胡副会長に第二例会を任せてお礼出席しました。音楽例会でブルーグラスのバックウッズマウンテンズの演奏とサク奏者立川正美さんの演奏そしてクリスマスソングのコラボがありました。そして驚いたのは聖句朗読が藤井ワイズギターと歌で讃美歌があったのがクリスマス音楽例会らしく良かったです。

長尾 亘



三田かるがも園クリスマス会

12 月 23 日（月）、10 時から三田かるがも園クリスマス会が開かれ関学三田キャンパス・フラサークル・マハロの学生二人と参加しました。4 年前から月に一度子供たちにフラを教えています。入園当初は教室の入り口近くの椅子から離れなかった子供が今やお部屋の真ん中でそれらしく踊るようになって感動する事多々あります。この日も耳馴染みの何曲かをマハロが踊ったので嬉しかったのか、珍しかったのか彼女達のあとをついて行く男子もいました。学生達にとっても初めての経験で子ども達に癒されたとの感想でした。

石田由美子



真菰博覧会 【第 1 回 菰博 in 宝塚】

12 月 17 日、宝塚平林寺会館にて開催しました。真菰を全国に普及させる事と色々な方が真菰栽培や、楽しんでもらえるように、真菰農家さんと繋がったり情報交換したりできる場を設ける目的でスタートしました。この時の農家さんの参加者は 15 名ほどでした。真菰円座、しめ飾り作り、真菰スイーツ、真菰カレー、真菰おにぎり、真菰ミキ、各種真菰グッズの販売、真菰蒸しなど、真菰尽くしの中、約 100 名ほどの御来場者様で盛り上がりしました。最初から最後までおられる方も多く、真菰の紙芝居や、巫女神楽、舞、音楽などを楽しまれ、それぞれが交流をされました。真菰通過 COMO でのお買い物も楽しまれ、スタッフの方や出演者の方には COMO をお礼にし、使える楽しみも分かち合え、最後は抽選会で真菰ザウルスも登場！寒くても中は熱い宝塚平林寺でした。次の開催が綾部で決まるという嬉しい話もありました。

矢部美紗

2024 みんなでつくる One Christmas in Solio

